

佐賀市の

すい どう すい  
水道水が  
できるまで

こうのじょうすいじょう  
神野浄水場パンフレット

安全 安心の  
おいしい水道水



さがしじょうげすいどうきょく  
佐賀市上下水道局



さがっば潤くん

# 目次

さ が し すい どう し せつ  
佐賀市の水道施設 ……1

すい どう すい  
水道水ができるまで ……2

あん ぜん あん じん すい どう すい  
安全・安心な水道水 ……4

すい どう すい  
水道水のねだん ……5

かん きょう と く  
環境への取り組み ……6

よくある質問 ……7

## 浄水場での見学で注意すること

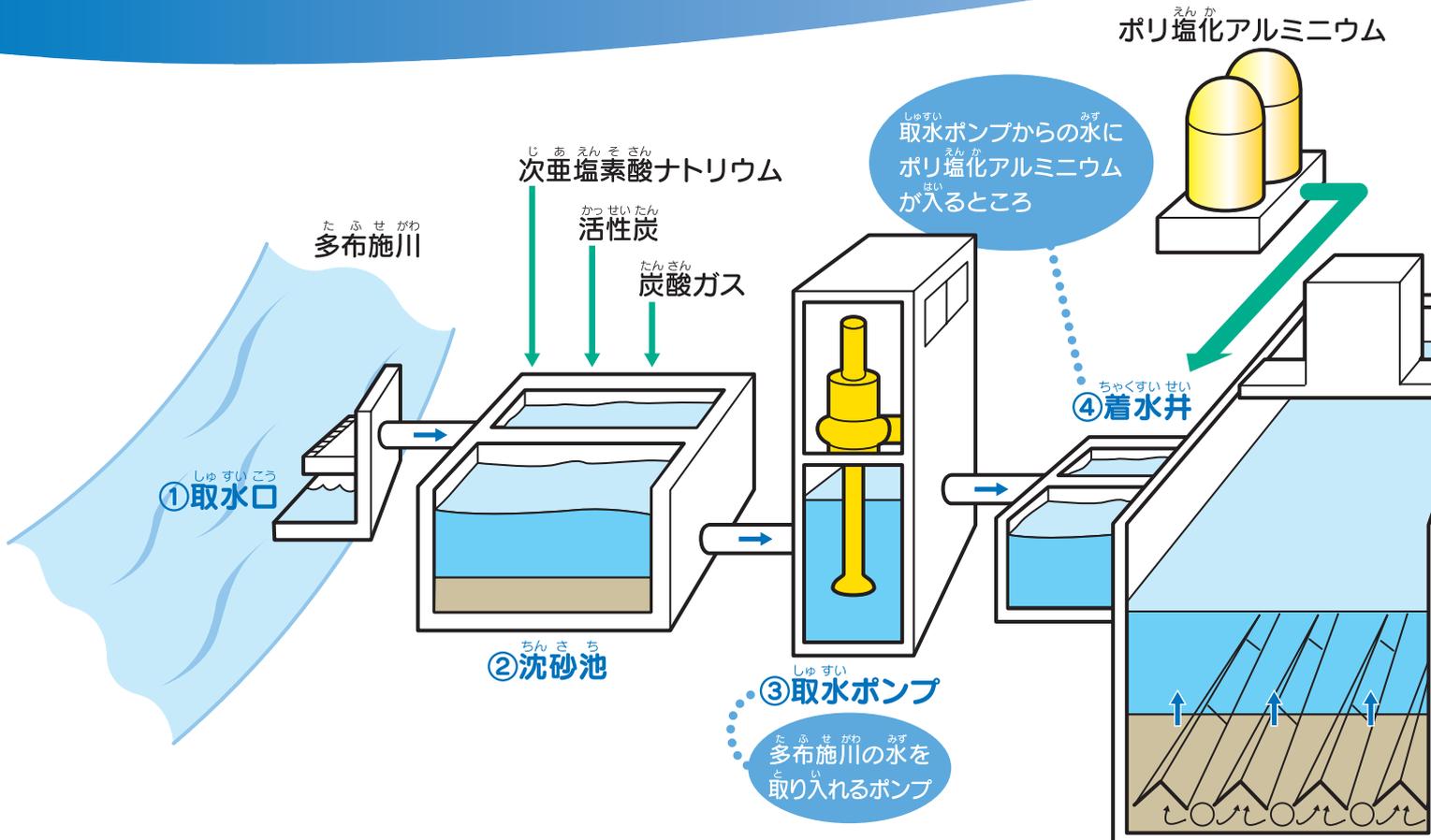
- 係員の指示にしたがってください。
- 見学中は、持ち物を最小限にしましょう。
- 物（えんぴつ、ふでばこ）などを水槽の中に投げたり、落としたりしないようにしてください。
- 浄水場は、電気でいろいろな機械が動いています。機械や押しボタンなどには絶対ふれないでください。
- 見学中は、友だちとふざけたりしないようにしましょう。
- すべりやすいところや、せまいところがあるので、気を付けましょう。
- 危険な場所がたくさんありますので、きめられたコース以外は勝手に入らないでください。

# 佐賀市の水道施設

神野浄水場、神野第2浄水場のほかにも、  
いろいろな施設があります。



# 水道水ができるまで



**浄水場で使う薬品**

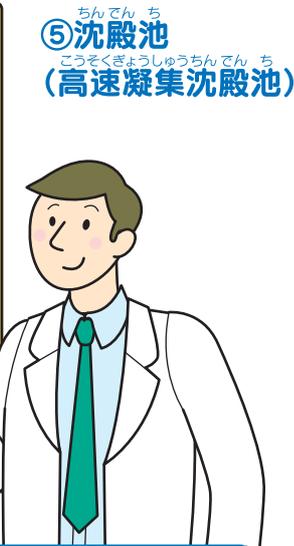
**活性炭**…川の水のにおいや、農薬などの有害な物質を取りのぞきます。

**ポリ塩化アルミニウム**…水の中にある小さなゴミどうしをくっつけ、大きくして沈めます。

**炭酸ガス**…ポリ塩化アルミニウムの働きを助けます。

**次亜塩素酸ナトリウム**…塩素のことで、消毒するために使います。

**消石灰**…水道管をさびにくくします。



⑤沈殿池  
(高速凝集沈殿池)

①取水口



たふせがわの水を取りいれます。

②沈砂池



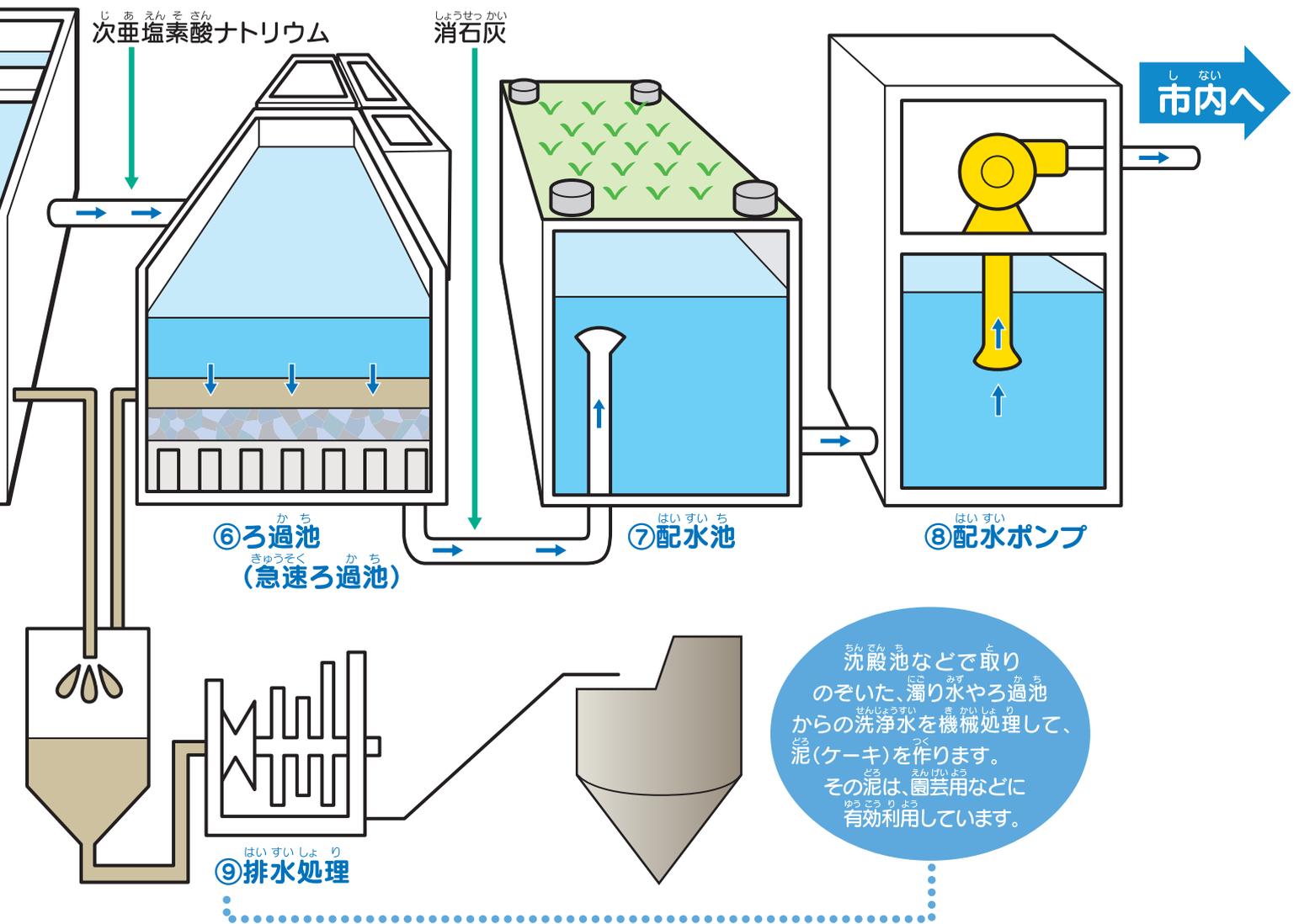
大きなゴミや泥や砂を取りのぞきます。

⑤沈殿池



目に見えない小さいゴミを薬品を入れて大きくして沈めます。

神野浄水場と神野第2浄水場では、多布施川から水を取っています。しかし、多布施川の水はそのままでは飲むことはできません。取水口から浄水場に入った水は、いろいろな設備をとおり、薬品を使って、安全できれいな水になったあと、配水池にたくわえられます。そして、その水は配水ポンプで送り出され、道路の下にある水道管をとおり、学校や家庭に届けられます。



沈殿池などで取りのぞいた、濁り水やろ過池からの洗浄水を機械処理して、泥(ケーキ)を作ります。その泥は、園芸用などに有効利用しています。

⑥ ろ過池



沈殿池で沈まなかったゴミを砂の層で取りのぞきます。

⑦ 配水池



ろ過池できれいになった水を入れてためます。

⑧ 配水ポンプ



ポンプの力で水道水を市内に送ります。

# 安全・安心な水道水

浄水場では、皆さんに水道水を送り届けるために24時間休むことなく、水道水をつくっています。安全な水を安心して使うことができるように、毎日、浄水場全体を管理し、たくさんの水質検査を行っています。



## 操作室

浄水場にある機械が正しく動いているか、つくられる水の量や質について、集中管理しています。



## 水質検査

多布施川から取った水や浄水場でつくられる水などを毎日検査しています。

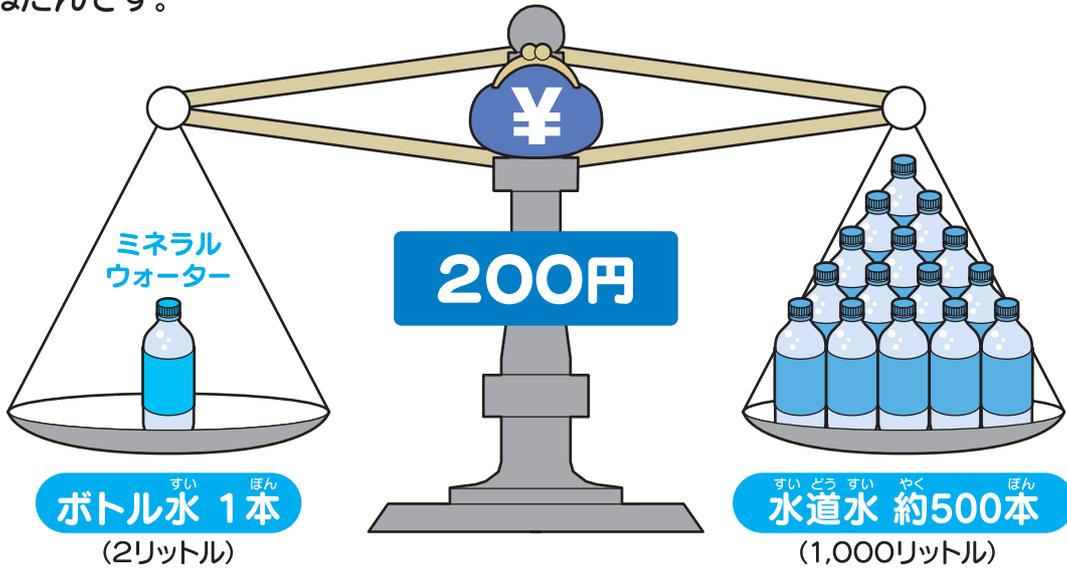
## 魚たちも水の安全を守っています。

浄水場では、水質の変化に敏感なメダカや金魚を飼って、多布施川や沈殿池などの水に異常がないかを監視しています。



# 水道水のねだん

みなさんが使っている水道水は、1000リットル (= 1立方メートル) で約200円です。これは、お店で売られているミネラルウォーターのボトル水 (2リットル入り) とほとんど同じねだんです。



1,000リットルで、いろいろなことに水を使うことができます。



こんなに使っても…

**300リットル  
あまります。**

# かん きょう と く 環境への取り組み

## かわ 川をきれいに

ごう の じょうすいじょう ごう の だい じょうすいじょう みず た ふ せ が わ と 神野浄水場と神野第2浄水場で作る水は、多布施川から取っています。

たい せつ かわ てい き て き か せん せい そう おこな 大切な川をきれいにするため、定期的に河川の清掃を行っています。



## じょう すい じょう でん き 浄水場で電気をつくる



すい どう すい おお でん き ひつ よう 水道水をつくるためには、多くの電気が必要です。

たい よう こう はつ でん つか はつ でん みず ひつ よう でん り ゅ く 太陽光発電システムを使って発電し、水をきれいにするために必要な電力の一部をつくっています。

# よくある質問

Q1.この浄水場はいつできたのですか？

A1.神野浄水場は1975年(昭和50年)、

神野第2浄水場は1977年(昭和52年)に完成しました。



Q2.水道水ができるまでにはどのくらいの時間がかかりますか？

A2.多布施川の水が飲み水になるまで約4時間です。

Q3.1日に最大でどれくらいの水道水を作ることができますか？

A3.85,000立方メートルです(1立方メートル=1000リットル)。

小学校のプールならば約240杯分です。

Q4.この浄水場には、どれくらいの水道水をためることができますか？

A4.水道水をためるために配水池が4つあり、全部で30,000立方メートルためることができます。

(プール約83杯分)

Q5.おいしい水をつくるために、どんな工夫をしていますか？

A5.水のおいを取ったり、味をよくする(有機物質の除去)ために、1年中活性炭を使用しています。

Q6.この浄水場には、どれくらいの数の機械がありますか？

A6.取水ポンプが4台、配水ポンプが6台、全部でポンプが20台くらいあります。

そのほかにも薬品を入れる機械などたくさんの機械があります。



## 〈上空から見た神野浄水場〉



平成29年度に佐賀市が撮影したものです。

 佐賀市上下水道局

〒849-8558 佐賀市若宮三丁目6番60号

電話番号：0952-33-1313(代表)

E-mail: [suisomu@city.saga.lg.jp](mailto:suisomu@city.saga.lg.jp)

ホームページアドレス <http://www.water.saga.saga.jp>